子育て ほんわかタイム
大切にしたいね、家族の会話

のへじの教育

Contents

- 平成 24 年度教育方針 …… 1
- 平成 24 年度主要事業 …… 2
- 教育予算概要…… 3
- こんにちは！校長です…… 4
- 平成 24 年度新規事業紹介 …… 5
- 教育カレンダー…… 6

生き生き子ども！　温か家族！　はつらつ先生！　地域が支える野辺地の教育

発行／野辺地町教育委員会　Tel 0175-64-2119　fax 0175-64-4954

これまでも　これからも

◆学校力・家庭力・地域力の総合力で◆

小学校六年間・中学校三年間＋（プラス）

高校三年間の十二年間を通して

人間としての根っこを育む教育を

＝町が目指す子どもの姿＝

世界へ漕ぎ出す知恵の波が満ちる
十符ケ浦のような　かしこい野辺地っ子

時代の流れを変えつつ涸（か）れることのない
野辺地川のような　しなやかな野辺地っ子

季節の彩りを楽しませ心を和ませる
愛宕山のような　やさしい野辺地っ子

風雪に負けることなくどっしりとした
烏帽子岳のような　たくましい野辺地っ子

平成24年度教育振興会総会

―連携へ・融合へ―

野辺地町の教育は、地域と共にあり、地域の力を生かし、地域の核となる学校、そして地域も学校から力をもらい、学校と地域が一体となって活力を生み出し町の学校教育・社会教育ビジョンの実現を目指します。

学校の元気が町の元気に、子どもが輝くことが町全体の誇りになるような教育の推進に努めます。

そのため、次の教育目標を設定いたしました。

一、「生きる力・はたらく力」を身につけた子どもの育成

一、「家族や人を愛し、自然や郷土を大切にする」子どもの育成

生きる力と家族を愛し郷土を大切にする心を育む学校教育

かしこい野辺地っ子を育む教育

・確かな学力の育成
・社会に目を向け学びを深める教育の推進
○スクールサポーターの配置
○中学校理科教育支援員の配置
○子ども達の英会話能力向上事業（ＡＬＴの配置）

しなやかでやさしい野辺地っ子を育む教育

・魅力ある学校・認め合う学級づくり・慈愛と厳しさのある児童生徒指導
・人としての生き方を学ぶ教育の推進
○ふれあい教育の日啓発事業（ふれあい教育の日フェスティバル）
○携帯イリマセン宣言ポスター作成
○小学校生徒指導出前授業
○スクールカウンセラーの配置
○職場体験事業の支援

たくましい野辺地っ子を育む教育

・食育と保健活動の充実
・スポーツに親しむ体力づくり
○学童スキー大会開催
○給食の充実・バイキング給食の日

繋がりを大切にした接続の教育

・幼保・小・中・高校の連携
・学校力・地域力・家庭力の構築
○小・中連携事業（教科出前授業、小中連携だより発行）
○町内音楽交歓会開催
○学校支援活動推進事業（学校支援ボランティア活動の実施）
○小・中作品展の開催

教育環境の充実

・教職員の子どもを支える力、導く力の向上
・安全安心な学校づくり
○教職員ふるさと研修
○中学校改築事業
○小・中学校修繕事業

町内音楽交歓会

―平成24年度野辺地町教育主要事業―

一人ひとりの学習と社会参加を実現する社会教育

一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

○みんなの教室開催（5月～10月）
○女性学習講座（5月～12月）
○にこやか生きがい教室（6月～12月）
○ハッチョウトンボ生息域の保護と観察会（7月8日）
○短歌・俳句・川柳コンテスト（8月～9月募集）
○野辺地町文化祭開催（10月27～28日、11月2～4日）
○若者講座（10月～11月）
○野辺地検定（11月17日）
○記念特別展「明治天皇奥羽御巡幸と野辺地」開催
○ミニ特別展「名誉町民展その1　先生の先生・松本彦次郎展」開催

次世代を担う青少年の育成

○青少年教育推進事業（ふれあい通学合宿・在学青年ボランティア会等）
○文化少年団活動（5月～12月）
○子どもの読書活動の充実（おはなし会、読書マラソン、子ども映画会等）
○めざせ！ライブラリアン　子ども司書養成講座（7月～1月）

地域を支える人材育成

○生涯学習大学（7月～12月）

学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力向上

○家庭教育推進事業（家庭教育講座・いのちのお話出前講座）
○子どもの安全・安心実践講習会（9月27日）
○親子ふれあい読書の奨励（ブックスタート事業、ヨチヨチおはなし会）
○学校等と連携協力した読書活動の推進（朝の読書読み聞かせ等）

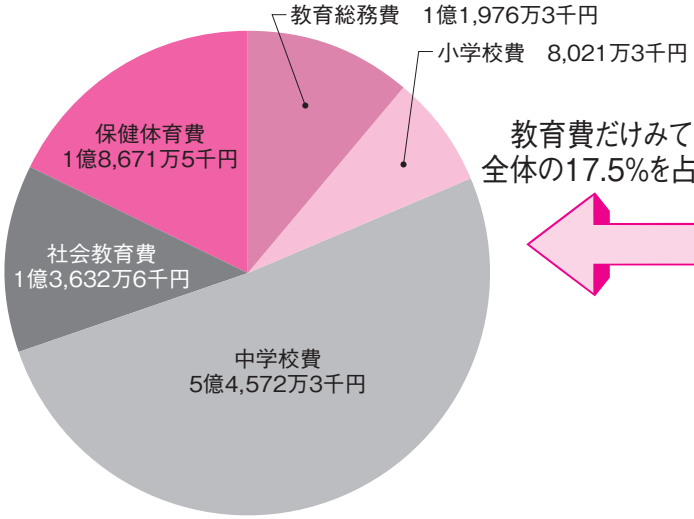
青少年・生涯スポーツの振興

○スポーツ少年団の育成（11団体）
○各種スポーツ大会開催・支援
○水泳教室開催（6月～7月、11月～12月）
○続けスキーの町ＮＯＨＥＪＩ活性化事業（7月～8月、3月）
○ニュースポーツ交流会（9月）
○河童水泳大会開催（10月）

板状立脚土偶

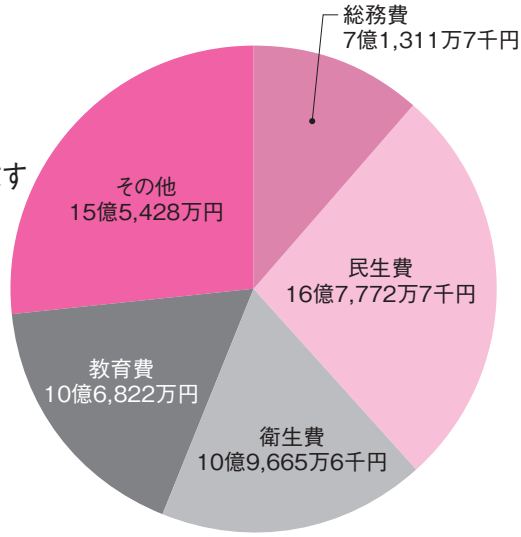
平成24年度町教育予算の概要をお知らせします

【教育予算内訳】



教育費だけみてみると…
全体の17.5%を占めています

【一般会計に占める教育費の状況】



内　　訳

【教育総務費】

学校支援活動推進事業費	270千円
ふれあい教育の日事業費	127千円
スクールバス運転業務委託料	3,500千円
幼稚園就園奨励費補助金	6,800千円
教員用コンピュータ購入費	11,897千円

【小学校費】

スクールサポーター賃金	6,870千円
教材等備品購入費	4,564千円
若葉小床タイル改修・自動火災報知設備受信機・揚水ポンプ増設工事費	3,100千円
就学援助費補助金	3,000千円
特別支援教育就学奨励費補助金	88千円
エネルギー教育用教材備品費	955千円

【中学校費】

教材等備品購入費	1,039千円
スクールサポーター賃金	4,122千円
理科教育支援員賃金	1,347千円
エネルギー教育用教材備品購入費	573千円
就学援助費補助金	3,400千円
特別支援教育就学奨励費補助金	107千円
大会派遣費補助金	2,700千円
清流館屋根修繕工事費	666千円
中学校改築事業費	497,899千円

【社会教育総務費】

家庭教育講座実施費	90千円
若者講座開催費	30千円
野辺地検定実施費	20千円
ハッチョウトンボ保護費	20千円
通学合宿開催費	121千円
文化賞表彰費	122千円
社会教育団体補助金	489千円
シダレザクラ県天然記念物案内看板製作料	152千円
成人式開催費	300千円
中央公民館屋上防水工事費	35,070千円
図書館図書購入費	1,000千円
社会教育施設修繕料	300千円

【保健体育総務費】

水泳教室開催費	297千円
トランポリン教室開催費	31千円
ニュースポーツ交流会開催費	20千円
ウォーターマラソン開催費	21千円
社会体育団体補助金	1,757千円
ハンドボールカウンターシステム購入費	1,050千円
野球場セーフティウォール設置工事	16,057千円
サッカーゴールネット購入費	56千円
スポーツカレンダー発行	49千円
スポーツ表彰費	430千円
社会体育施設工事費	5,006千円
社会体育施設修繕料	250千円
続けスキーの町ＮＯＨＥＪＩ活性化事業費	2,055千円

こんにちは！校長です

野辺地小学校

校長　高松　吉道

伝統校にふさわしい子供達に

本校四年目の学校経営として、今年度も子供達が「通うのが楽しく、地域に信頼される学校」をめざしていきます。そのためには、一に、学校が「わかる・できる学習の場であり、達成感のある活動の場となる」ことです。全教師の研究授業を通して授業改善を図り、確かな学力を身に付け、学ぶ意欲や楽しさを味あわせることに努めます。

二に、学校に「活気と気品（規律と礼儀）があること」です。元気な挨拶・返事ができること、「野小っ子のきまり」を遵守させることに努めます。

三に、学校が「安全で安心な場である」ことです。学校の危機管理と児童の安全指導の徹底に努めます。

全職員の英知と創意、地域の教育力を結集し、校歌の如く「野辺地の野辺地小学校」として、伝統校にふさわしい誇りと自信に満ちた子供達を育てることに全力を注ぎます。

若葉小学校

校長　新渡　幹夫

突然ですが、なぜ子どもたちを教育するのでしょうか。

教育基本法（目的）に「人格の完成をめざし、平和で民主的な国家社会の形成者として…」とあります。簡単に言うと、「立派な大人」にし「国や社会に役立つ人間」にするために教育するのが目的だと思います。そのためには、知・徳・体とも高いレベルでバランスのとれた教育が必要です。

若葉小学校では、「強く」「正しく」「美しく」を教育目標に掲げ、将来の国や街を担える人間になれるよう日々教育活動に励んでおります。

具体的には、「強く」では、心身共にたくましい子、「正しく」では、わかろうとして学習に励む子、「美しく」では、心ゆたかで思いやりがある子を目指しています。

以上のような目標を達成するために、子どもを中心に据えて、学校・保護者・地域が一体となって頑張っています。

馬門小学校

校長　境　啓二

「生きる力」と「夢」をはぐくむ教育の推進～「基礎学力の向上」と「基本的生活習慣の定着」に焦点を当てながら～

1　「馬門小のよさ」を生かした授業や諸教育活動

◇　純朴な心、ひたむきな学習意欲や勤労観、運動好き、家庭や地域との一体感、職員の質と熱の高さ、フットワークの活用

2　「プラス思考」的な生徒指導による信頼関係の構築

◇　児童をよく見取り、厳しさと優しさのある指導（家庭的愛情によりほめて育てる）

3　家庭や地域との一体感・連帯感

◇　家庭と強いタッグを組み、地域社会に見守られながらのたくましい生き方指導

児童に後ろ姿を見せることが、究極の教育です。教職員が保護者が地域社会が、熱くて優しいそして大きな背中を、凛とした態度で示していきます。

野辺地中学校

校長　後藤　和久

野辺地町の三小学校の児童が全て本校に集まります。それぞれの小学校の校長は野辺地中学校のねらいとする生徒像にスムーズに移行できるようにと小学校どおしの連携に力を入れています。感謝とともに責任を感じています。野辺地中学校は「北の伝統校」「文武両道」「町の元気は野中から」の三つのキーワードを大切にして、生徒は学習・部活・行事に全力を出し頑張っています。

今年度の本校のねらいは「三領域・八能力」（参観日で説明）の力を学校のあらゆる活動で身につけ、育てる事にあります。特に、その中の『家や学校・学級や部活で自分の存在・役割が分かる力、実行して認められること』は、学校と家庭が一緒に考えていかなければならないと思っています。野辺地町での活動、家庭での仕事、学校での存在が認められることへの自信。そのエネルギーはあらゆる活動の源になっていくと考え、教育活動を行っています。

―平成24年度新規事業を紹介します―

「災害時等の緊急メール」を配信

町内小中学校と３保育園では、自然災害での緊急連絡、不審者等の情報をお知らせする「緊急メール」事業を７月にスタートいたします。

緊急メール事業は、登録した保護者の携帯電話に、登下校の方法や行事連絡等をメール配信するシステム。メールアドレスをお持ちで未登録の方は、ご登録をご検討ください。

野辺地検定の実施

野辺地町に関する問題を、昨年度制作した「野辺地検定問題集」の中から出題し、自分がどれだけ野辺地のことを知っているか検定します。

11月開催の「ふれあい教育の日フェスティバル」にて実施予定ですので、予習をして奮ってご参加ください。

歩くスキーフェスティバル

県内スキー愛好者を対象に、元オリンピック選手を招いて３月上旬に講演会と歩くスキーフェスティバルを開催し、町の特産品のＰＲも同時に実施し、スポーツ振興と産業の活性化を図ります。

ニュースポーツ交流会

町民を対象として、バウンドテニスを中心としたニュースポーツ交流会を実施します。

室内でできる簡単な競技を、講師を招いて実践しながら学ぶので、ご家族・友達をお誘いあわせのうえ、お気軽に参加ください。募集は広報にて行います。

スクールカウンセラーの活用

イジメや不登校生徒、問題行動を起こす生徒に対して、野辺地中・若葉小にスクールカウンセラーを配置しカウンセリングを行うことで、生徒や保護者の不安や悩みを解消する教育体制をつくります。

学校支援活動推進事業

学校・家庭・地域の連携を図るため、地域住民による学校支援ボランティア活動を行います。学校の要望に応じて授業補助や校内の環境整備など、地域住民で行う活動を全町小･中学校で今年度から実施します。

子ども達・一般町民の英会話能力支援事業

英会話の向上のために外国語指導助手（ＡＬＴ）を町で雇用し、子ども達と町民に外国人と触れ合う機会を増やし、異文化に興味を持ってもらうために一般町民対象の英会話教室など英語に親しむ機会をつくります。

野辺地中学校改築事業

今年度事業として､校舎建設工事(30％)、プール解体工事、グラウンド、外構工事等の実施設計を行います。

平成25年度の２ヶ年で新校舎の工事を行い、平成26年１月を目標に、新校舎で授業ができるようにしたいと計画しています。

教員の不祥事について

６月14日、当町に勤務する教諭が県青少年健全育成条例違反により逮捕されるという不祥事が発生したことに対し、心より生徒や保護者の皆さんをはじめ町民各位にお詫び申し上げます。

事件発生後第一に大切にしたことは、生徒の心の動揺、不安、不信などに対応する心のケアについて特段の指導・配慮が必要であるということです。

さらに教職員一人一人が、今一度、法令順守の徹底を自覚し、正しい知識・認識を持ち、実効性のある具体的な対応策に真剣に取り組んでいくことが重要と考えます。

今後は、教職員の非違行為根絶のために努力し、町民の誤解や批判を受けることのないよう努め、生徒、保護者、地域住民に信頼される学校づくりに学校と一体となって取り組む所存でおりますので、ご理解をいただきたいと思います。

7月1日　野辺地町教育委員会
教育長　古田　力也

平成24年度教育カレンダー

月	日	曜日	行事	対象	場所
7	1	日	町連合ＰＴＡ親善ソフトバレーボール大会	ＰＴＡ会員	町立体育館
	8	日	ハッチョウトンボ観察会	町民	まかど温泉スキー場
	13	金	十符ヶ浦海水浴場開き（遊泳期間７月13日～８月26日）		十符ヶ浦海水浴場
	21	土	小・中学校夏休み（8/22・23まで）	小・中学生	
	28・29	土・日	子ども会わくわくキャンプ	子ども会会員	柴崎牧場
	中旬		記念特別展「明治天皇奥羽御巡幸と野辺地」	一般	歴史民俗資料館・行在所
	31	火	教職員ふるさと研修	新任教職員	町内
8	16～19	木～日	のへじ祇園まつり		
	23・24	木・金	小・中学校始業式	小・中学生	
9	2	日	第20回県民駅伝競走大会		青森市
	13～15	木～土	ふれあい通学合宿	小学５・６年生	中央公民館
	14	金	野辺地・若葉小学校合同観劇教室	小学生	野辺地小学校
	23	日	親子ふれあいフェスティバル	小学生・町民	若葉小学校
	上旬		のへじ停車場まつり	町民	野辺地駅前
	下旬		ニュースポーツ交流会	町民	町立体育館
10	1	月	青森山田高校体操演技鑑賞会	小学生	野辺地小学校
	13・14	土・日	野中祭	中学生・町民	野辺地中学校
	14	日	河童水泳大会	小学生	温水プール
	25	木	小中学校音楽交歓会	小・中学生、町民	野辺地小学校
	27・28	土・日	野辺地町文化祭（芸能・音楽部門）	町民	中央公民館
	〃	〃	馬門コミュニティ文化祭	町民	馬門公民館
	中旬		ミニ特別展「名誉町民　松本彦次郎展」	町民	歴史民俗資料館
11	２～４	金～日	野辺地町文化祭（展示部門）	町民	中央公民館
	10	土	ファミリーフェスティバル	小学生・町民	野辺地小学校
	17	土	ふれあい教育の日フェスティバル	町民	中央公民館
12	9	日	町連合ＰＴＡ・学校保健研究大会	ＰＴＡ・学校保健会員	中央公民館
	22～	土～	小・中学生冬休み（１/14まで）	小・中学生	
1	1	火	元旦歩こう会	町民	町内
	13	日	平成25年野辺地町成人式	新成人	中央公民館
	15	火	小・中学校始業式	小・中学生	
	20	日	青森県ジュニアクロスカントリースキー大会	小・中学生	まかど温泉スキー場
	中旬		のへじふるさとカルタ大会	幼児・小学生	図書館
2	２・３	土・日	第43回青森県小学生スキー大会	小学生	まかど温泉スキー場
	6	水	馬門小学校校内スキー大会	小学生	〃
	8	金	野辺地小学校校内スキー大会	小学生	〃
	15	金	若葉小学校校内スキー大会	小学生	〃
	22	金	第46回学童スキー大会	小学生	〃
	下旬		平成24年度文化・スポーツ賞授与式	町民	中央公民館
3	3	日	フィッシャーカップ・ジュニアクロスカントリースキー大会	小・中学生	まかど温泉スキー場
	3	日	歩くスキーフェスティバル	町民	〃
	8	金	野辺地中学校卒業式	中学生	野辺地中学校
	22	金	町内各小学校卒業式	小学生	町内各小学校

編集後記

町の行政運営は、町長をトップに役所の公務員職員で担われておりますが、教育の行政事務は町長の管理下にある一般行政部局と切り離された行政委員会という組織で担われております。

教育委員会は、町長が議会の同意を得て任命する教育委員５名で構成されており、教育委員会議で委員会を代表する教育委員長と、教育委員会事務局の長として教育行政事務を担当する教育長が選出されます。

町教育委員には、

委員長　横濵　秀一
委員長職務代理　野坂　幸子
委員　野坂　常一
委員　黒木　庸子
教育長　古田　力也

が就任し、学校や地域の実態・要望・課題を把握し、町の基本的教育方針の決定や各種教育事業を推進しています。毎月一回定例会議を開催し、学校教育・社会教育に係わる事項について検討協議をし必要に応じて臨時会を開催しております。また、年間を通して小・中学校の指導訪問や学校行事に出席、社会教育については公民館や図書館等の事業やスポーツ大会等に出席しております。町民の皆様のご支援ご協力をお願いします。

次号教育広報は、平成24年度に実施した事業を掲載し、４月頃発刊の予定です。